

経営理念・経営方針

当行は、昭和26年に宮城県知事の提唱により、「宮城県の中小企業の金融円滑化」を目的に、宮城県が資本金の4割を出資して設立されました。「宮城県の中小企業の方々のために役立つ」ことは当行の企業使命です。

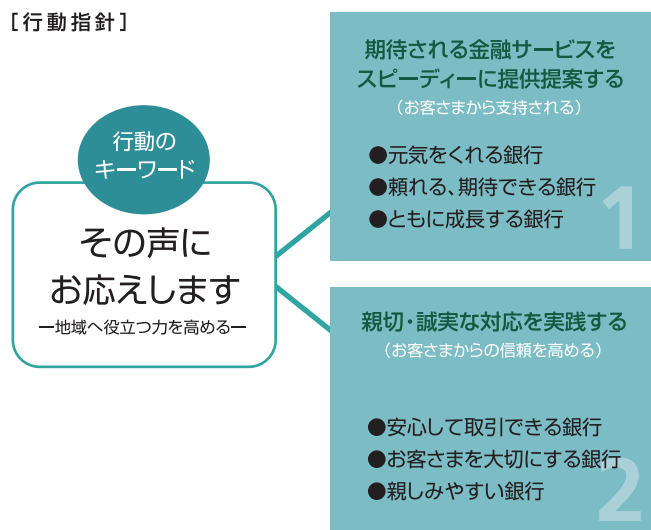
当行では、平成16年4月より、計画期間を2年間とする中期経営計画「ステップ・アップ・プランⅡ」に取り組んでおります。

本計画では、役職員の行動キーワードに「その声にお応えします」を掲げ、役職員一人ひとりがお客さまの様々な声を真摯に受け止め、お客さまに真に満足いただけるような新たな商品やサービスを創造・提供し、長期的かつ良好な取引関係の構築を目指しております。

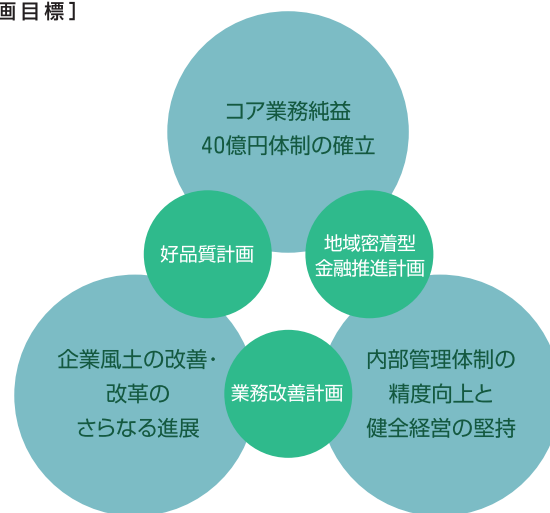
【経営目標】

地域から最も信頼され、地域に最も貢献する銀行

【行動指針】



【計画目標】



基本戦略

主要施策

営業戦略

- 営業体制・個々人の営業力の強化
- リテール取引の拡充・推進
- 法人・個人事業主取引の拡充・推進
- 役員取引等利益の拡充・増強
- お客さま重視の業務運営の徹底
- 有価証券運用の強化

業務再構築戦略

- 業務運営システムの再構築
- 営業店・店舗外ATM体制の見直し
- グループ連携の強化

人材育成活用戦略

- 新人事制度の適正運用
- 融資取引先開拓・コンサルティング能力の向上
- 業務処理力の向上

コンプライアンス・リスク管理の精度向上